

目標 5. 大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等が迅速に行われる
(それがなされない場合の必要な対応を含む)

5-4) 地域交通ネットワークの長期停止

(道路等の防災・減災対策及び耐震化)

○道路の防災、震災対策や緊急輸送道路の無電柱化、洪水・土砂災害対策等を着実に推進する必要がある。

(緊急輸送路の整備)

○人命救助や生活物資・資機材等の広域的な緊急輸送を行うため、緊急輸送路を指定する必要がある。指定された緊急輸送路の管理者は、最新の国の基準や国の点検要領に基づき、災害に対する強度の調査を行い、必要な整備を順次実施するとともに、被災箇所の優先復旧を図るため、必要な資機材の確保等、早期復旧のために必要な対策をあらかじめ検討しておく必要がある。

【重要業績指標】

⑤ 情報通信・交通・物流

市道改良率：34.8% (H30) 【建設課】(再掲)

橋梁点検箇所：370 橋 (H26～H30) 【建設課】(再掲)

橋梁補修工事：12 橋 (H27～R1) 【建設課】(再掲)